

子育て支援に関するアンケート

～より良い志摩市の子育て支援のために～

志摩市では今年度から来年度にかけて、「第3期志摩市子ども・子育て支援事業計画」（2025～2029年度）を策定いたします。このたびは、市民の皆様の子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用希望等を把握し、本市の今後の子育て支援に活用するため、「子育て支援に関するアンケート」を実施させていただきます。

このアンケートは、就学前のお子さん~~を~~無作為に●●●●人抽出し、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。

回答は無記名となっており、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることはありません。調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

令和●●年●●月

志摩市

1 調査の対象者

未就学児童（0歳～6歳）が属する世帯

※令和●●年●●月●●日現在の住民基本台帳をもとに、ご協力をお願いしています。

2 ご記入に当たってのお願い

- ・特に指定のある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- ・ご回答は、お子さんの保護者がご記入ください。
- ・調査票の設問数が多くなっていますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終ページまでご回答くださいますようお願いいたします。
- ・当てはまる選択肢の番号に○をしてください。また、数字や意見をご記入いただくところもごさいます。
- ・時刻を記入するところでは、24時間表記をお願いいたします。
（例）9時～18時、17時まで
- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

●●月●●日（●）までに ご返送ください。（切手は不要です。）

この調査はウェブでの回答も可能です。

■ スマートフォンで回答する場合

右の二次元コードを読み取り、回答画面を開いてください。

■ パソコンで回答する場合

以下のURLより回答画面を開いてください。

・[https:// ●●●●](https://●●●●)～

二次元コード



ウェブでの回答にはIDとパスワードの入力が必要です。

ID

半角数字

パスワード

半角数字

※ID・パスワードは重複回答を避けるために使用します。個人を特定するための番号ではありません。

※ウェブで回答された方は、紙での回答は不要です。

※通信サービスの接続料金は利用者様の負担となります。

※回答を中断する場合は、そのまま画面を閉じてください。再度回答フォームへアクセスすると、続きから回答できます。

調査内容についてご不明な点は、下記までお問合せください。

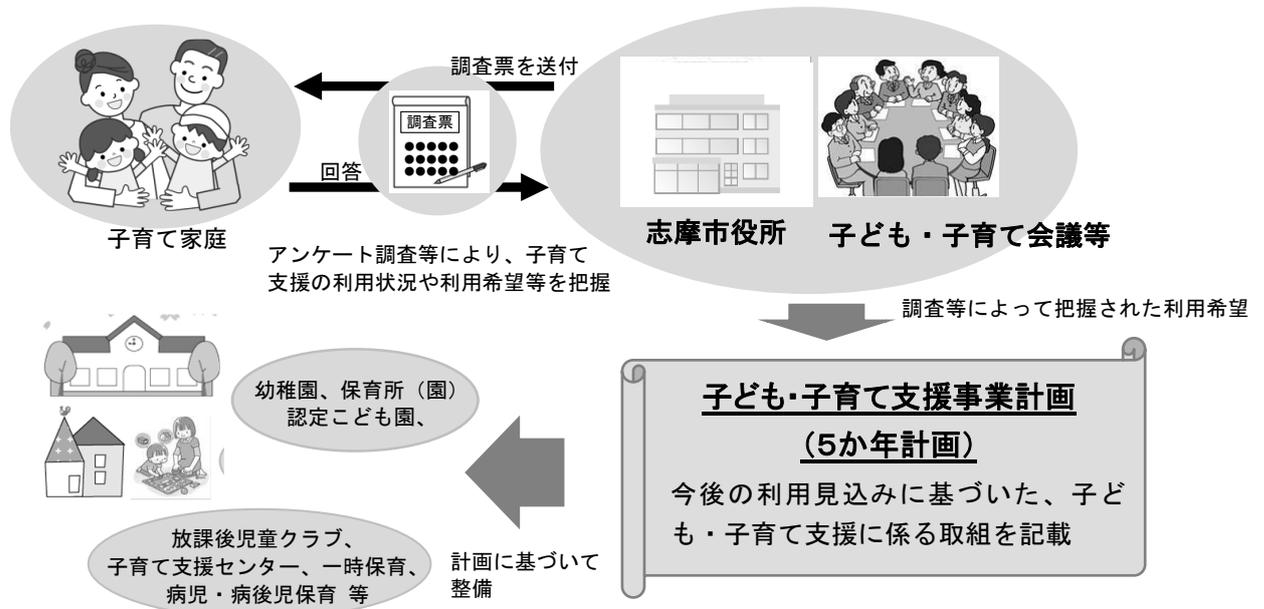
【お問合せ】志摩市役所 健康福祉部 こども家庭課

電話：0599-44-0282 FAX：0599-44-5260

用語の定義

- 幼稚園：学校教育法に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所・保育園：児童福祉法に定める保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
（児童福祉法第39条） ※以下、保育所（園）といたします。
- 認定こども園：幼稚園と保育所（園）の機能をあわせ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て支援：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます。



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(○は1つ)

1. 浜島 2. 大王 3. 志摩 4. 阿児 5. 磯部

お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの年齢(令和5年4月1日現在)をお答えください。(○は1つ)

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 | 4. 3歳 | 5. 4歳 | 6. 5歳 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

問3 18歳未満のお子さんは何人いらっしゃいますか。(() 内に数字を記入)

18歳未満のお子さんの数()人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者・パートナーがいる 2. 配偶者・パートナーはいない

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。
(お子さんからみた関係で、○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 4. 主に祖父母 |
| 2. 主に母親 | 5. その他() |
| 3. 主に父親 | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いない

問8 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(それぞれ○は1つ)

① 相談できる人	1. いる → 【問8-1へ】	2. いない → 【問9へ】
② 相談できる場所	1. ある → 【問8-1へ】	2. ない → 【問9へ】

問 10 お子さんの父親の現在の働いている状況（自営業、家族従事者を含む。）をうかがいます。

（○は1つ）【母子家庭の場合は回答は不要、問 11 へ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いており、 育休・介護休業中ではない	【問 10-1 へ】
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、 育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いており、 育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いているが、 育休・介護休業中である	
5. 以前は働いていたが、現在は働いていない	【問 12 へ】
6. これまで働いたことがない	

◆問 10 で「1.～4.」（働いている）に○をつけた方にうかがいます。

問 10-1 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（（ ）内に数字を記入）

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず（例）17時のように、24時間制でお答えください。

1週当たり（ ）日	
1日当たり（ ）時間	
家を出る時刻（ ）時	帰宅時刻（ ）時

◆問 9 または問 10 で、「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で働いている）に○をつけた方にうかがいます。

【該当しない方は、問 12 へ】

問 11 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）への転換希望はありますか。（○は1つ）

（1）母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

（2）父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

◆問 9 または問 10 で、「5. 以前は働いていたが、現在は働いていない」または「6. これまで働いたことがない」に○をつけた方にうかがいます。 【該当しない方は、問 13 へ】

問 12 働きたいという希望はありますか。(○は1つ) ※ () 内には数字を記入

(1) 母親

1. 働く予定はない(子育てや家事などに専念したい)
2. 一番下の子どもが()歳になったころに働きたい(1年より先)
3. すぐにでも、又は1年以内に働きたい
→希望する働きかた
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 働く予定はない(子育てや家事などに専念したい)
2. 一番下の子どもが()歳になったころに働きたい(1年より先)
3. すぐにでも、又は1年以内に働きたい
→希望する働きかた
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり()日 1日当たり()時間

問 13 お子さんと生計をともしている世帯全員の方の、おおよその年間収入はいくらですか。(○は1つ)
 ※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みます。
 ※複数の収入源がある場合(父親が勤労収入、母親が事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

1. 収入はない(0円)	7. 400~600万円未満
2. 100万円未満	8. 600~800万円未満
3. 100~200万円未満	9. 800~1,000万円未満
4. 200~250万円未満	10. 1,000~1,500万円未満
5. 250~300万円未満	11. 1,500万円以上
6. 300~400万円未満	

問 14 あなたの世帯(家庭)では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。(項目ごとに、それぞれ1つに○)

項 目	1 まったくない	2 何度かあった	3 頻繁にあった
① 必要な食料が買えなかった	1	2	3
② 必要な衣料が買えなかった	1	2	3
③ 必要な保育用品が買えなかった	1	2	3
④ 塾や習い事などの学習の機会が得られなかった	1	2	3
⑤ 公共料金(電気・ガス・水道)の滞納	1	2	3
⑥ 電話料金の滞納	1	2	3
⑦ 家賃や住宅ローンの滞納	1	2	3
⑧ 保育料等の滞納	1	2	3

問 15 全体として現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(○は1つ)

- | |
|-------------|
| 1. 大変苦しい |
| 2. 普通 |
| 3. ゆとりがある |
| 4. 大変ゆとりがある |

問 16 保護者の最終学歴をうかがいます。(それぞれ1つに○)

※母子家庭や父子家庭の場合は「①母親」もしくは「②父親」のみお答えください。

項 目	①母親	②父親	③その他
1. 中学校	1	1	1
2. 高等学校	2	2	2
3. 専門学校	3	3	3
4. 5年制の高等専門学校	4	4	4
5. 短期大学	5	5	5
6. 大学	6	6	6
7. 大学院	7	7	7
8. その他()	8	8	8
9 わからない	9	9	9

お子さんの平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況をうかがいます。

問 17 お子さんは現在、幼稚園、保育所(園)、認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。(○は1つ)

- | | | | |
|-----------|--------------|------------|--------------|
| 1. 利用している | → 【問 17-1 へ】 | 2. 利用していない | → 【問 17-5 へ】 |
|-----------|--------------|------------|--------------|

※「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している教育・保育事業を指します。具体的には、幼稚園、保育所(園)、認定こども園など、問 17-1 に示す事業が含まれます。

◆問 17-1～問 17-4 は、問 17 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-1 お子さんは、平日どのような「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(当てはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 幼稚園(通常の就園時間の利用) |
| 2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間をさらに時間を延長して定期的に預かってもらうサービス) |
| 3. 認可保育所(園)(市役所に申込みして入る公立保育所や私立保育園) |
| 4. 認定こども園(施設の中に幼稚園と保育所がある施設) |
| 5. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 6. その他の認可外の保育施設 |
| 7. ファミリー・サポート・センター(子育てを手伝ってほしい人(依頼会員)と子育ての手助けができる人(協力会員)が会員となって、会員同士が子育ての援助を行う事業) |
| 8. その他() |

◆すべての方にうかがいます。

問 18 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の「定期的な教育・保育事業」として利用したいと考える事業をお答えください。（当てはまる番号すべてに○）

- | |
|--|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） |
| 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間をさらに時間を延長して定期的に預かってもらうサービス） |
| 3. 認可保育所（園）（市役所に申込みして入る公立保育所や私立保育園） |
| 4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所がある施設） |
| 5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が6～19人のもの）
（※志摩市にはありません） |
| 6. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
（※志摩市にはありません） |
| 7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） |
| 8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設）
（※志摩市にはありません） |
| 9. その他の認可外の保育施設 |
| 10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
（※志摩市にはありません） |
| 11. ファミリー・サポート・センター（子育てを手伝ってほしい人（依頼会員）と子育ての手助けができる人（協力会員）が会員となって、会員同士が子育ての援助を行う事業） |
| 12. その他（ ） |

◆問 18 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。【該当しない方は、問 19 へ】

問 18-1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。
（○は1つ）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 19 お子さんの現在の地域の子育て支援事業の利用状況をお答えください。（当てはまる番号すべてに○）また、おおよその利用回数（頻度）について（ ）内に数字をご記入ください。

【地域子育て支援拠点事業とは】

「子育て支援センター」等と呼ばれ、保育所等の地域の身近な場所で、子育て中の親子の交流・育児相談等を行う事業です。

現在、志摩市では、浜島・志摩・阿児・磯部において実施しています。

- | | |
|------------------------------|-------|
| 1. 子育て支援センターを利用している ⇒1 か月当たり | () 回 |
| 2. 子育てサークルなどを利用している ⇒1 か月当たり | () 回 |
| 3. 園庭開放を利用している ⇒1 か月当たり | () 回 |
| 4. 利用していない | |

問 20 問 19 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）

また、そのおおよその利用回数（頻度）について（ ）内に数字をご記入ください。

- | |
|--|
| 1. 利用していないが、今後利用したい ⇒1か月当たり（ ）回程度 |
| 2. すでに利用している回数に加え、今後、1か月当たりさらに（ ）回程度、利用数を増やしたい |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない |

問 21 下記の①～⑦のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いませんか。（サービスごとに、A～Cのそれぞれ1つに○）

サービスの種類	A 知っている		B 利用したことがある		C 今後、利用したい		
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえない
① 母親学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえない
② 保健センターの情報・相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえない
③ 子育て支援センターの講座や情報・相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえない
④ 教育相談電話・教育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえない
⑤ 保育所（園）の園庭の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえない
⑥ 放課後児童クラブ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえない
⑦ こども相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえない

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 22 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（それぞれ、1つずつ○）

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所（園）、認定こども園などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

※時間は、必ず(例)9時～17時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |

(2) 日曜・祝日

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |

◆問 22 の (1) もしくは (2) で、「2.」または「3.」(利用したい) に○をつけた方にうかがいます。

【該当しない方は、問 23 へ】

問 22-1 利用したい理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 仕事があるため	4. 休息・リフレッシュのため
2. 平日にできない用事をまとめて済ませるため	5. その他 ()
3. 家族・親族の介護や手伝いが必要なため	

◆「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。【該当しない方は、問 24 へ】

問 23 お子さんについて、夏休み・冬休み等、長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(○は1つ) ※ () 内には数字を記入

※時間は、必ず(例)9時~17時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	} 利用したい時間帯 () 時 () 分から () 時 () 分まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の「定期的な教育・保育事業」を利用する方のみ)

◆幼稚園、保育所(園)や認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していると答えた方(問 17 で「1. 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。【該当しない方は、問 25 へ】

問 24 この1年間に、お子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった → 【問 24-1 へ】	2. なかった → 【問 25 へ】
---------------------	--------------------

問 24-1 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。(当てはまる番号すべてに○)

※ () 内に数字を記入(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

この1年間の対処方法	対処した日数
1. 父親が休んで見た → 【問 24-2 へ】	() 日
2. 母親が休んで見た → 【問 24-2 へ】	() 日
3. 父親または母親のうち、働いていない方が子どもを見た	() 日
4. (同居を含む) 親族・知人・友人等に看てもらった	() 日
5. ベビーシッターを利用した	() 日
6. 病児・病後児保育施設を利用した	() 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
8. 子どもだけで留守番をさせた	() 日
9. その他 ()	() 日

※「病児・病後児保育」：病気やその回復期にあり、通常保育が困難で児童を家庭で保育できない時で、医師が病児保育での対応が可能と判断した場合に、お子さんを看護師、保育士が連携してお預かりする保育です。

◆問 24-1 で「1.」、「2.」のいずれかに○をした方にうかがいます。【該当しない方は、問 25 へ】

問 24-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設を利用したい」と思われましたか。

(○は1つ) ※ () 内には利用したいと思った日数を記入

※病児・病後児のための保育施設は一定の利用料がかかり、利用前に登録や受診が必要です。

- | |
|------------------------------|
| 1. 利用したいと思った ⇒ 年 () 日 |
| 2. 利用したいと思わなかった → 【問 24-3 へ】 |

◆問 24-2 で「2. 利用したいと思わなかった」に○をした方にうかがいます。【該当しない方は、問 25 へ】

問 24-3 そう思われる理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安だから |
| 2. 子どもがかわいそうだから |
| 3. 施設が遠方など、利便性がよくないから |
| 4. 利用可能時間や曜日等の面で、利便性がよくないから |
| 5. 利用料がかかる、または、利用料が高いから |
| 6. 利用料がわからない、または、利用方法がわからないから |
| 7. 保護者が仕事を休んで対応するから |
| 8. 利用するための手続きなどが面倒だから |
| 9. その他 () |

お子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 25 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。(当てはまる番号すべてに○)

※ () 内には数字を記入

※親族・知人による預かりなど、事業でないものは含みません。

不特定に利用している事業	おおよその日数 (年間)
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所(園)等で一時的に子どもを保育する事業)	() 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間をさらに時間を延長して定期的に預かってもらうサービス)	() 日
3. ファミリー・サポート・センター (子育ての援助を行いたい人と受けたい人が会員となり、有料で子どもの預かり等を行う事業)	() 日
4. ベビーシッター	() 日
5. その他 ()	() 日
6. 利用していない → 【問 25-1 へ】	

小学校就学後の放課後の過ごし方について、現在のイメージをお答えください。

★問 28～問 31 については、お子さんが5歳以上である方にうかがいます。

⇒【該当しない方は、問 32 へお進みください】

問 28 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（当てはまる番号すべてに○）

※（ ）内には数字を記入してください。

※放課後児童クラブを希望する場合は、利用終了時間を（例）17時のように24時間制でご記入ください。

※【放課後児童クラブとは】

学童保育などとも呼ばれ、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

現在、志摩市では、浜島・大王・志摩・鵜方・神明・東海・磯部小学校区において放課後児童クラブを開設しています。

※【放課後子ども教室とは】

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず、利用することができます。

現在、磯部小学校の体育館等を利用して「ドンカラ放課後子ども教室」事業を実施しています。

※放課後児童クラブを利用するには、一定の利用者負担が発生します。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事・クラブ活動（スポーツ少年団を含む）	週（ ）日くらい
4. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時（ ）分まで
5. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問 29 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（当てはまる番号すべてに○）

※（ ）内には数字を記入してください。

※「4. 放課後児童クラブ」を希望する場合は、利用終了時間を（例）17時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事・クラブ活動（スポーツ少年団を含む）	週（ ）日くらい
4. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時（ ）分まで
5. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

◆問 28 または問 29 で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にかがいます。【該当しない方は、問 31 へ】

問 30 お子さんについて、土・日曜日に「放課後児童クラブ」を利用することを希望しますか。

(○は1つ)

※時間は、必ず(例)9時～17時のように24時間制でご記入ください。

【土曜日の利用希望について(現在のイメージ)】

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		()時()分から
3. 利用する必要はない		()時()分まで

【日曜日の利用希望について(現在のイメージ)】

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		()時()分から
3. 利用する必要はない		()時()分まで

◆お子さんが5歳以上のすべての方にかがいます。

問 31 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に「放課後児童クラブ」を利用することを希望しますか。(○は1つ)

※時間は、必ず(例)9時～17時のように24時間制でご記入ください。

【夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の利用希望について(現在のイメージ)】

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		()時()分から
3. 利用する必要はない		()時()分まで



子育てと職場の両立支援制度などについてうかがいます。

問 32 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(母親、父親それぞれについて、1つずつ○) ※ () 内には数字を記入

母 親	父 親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である) ⇒取得期間()日	2. 取得した(取得中である) ⇒取得期間()日
3. 取得していない(出産に伴う退職者を含む) ⇒ 取得していない理由(いくつでも) ※下欄から番号を選んで記入してください	3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(いくつでも) ※下欄から番号を選んで記入してください

【取得していない理由】※「3.」を選ばれた方は、上記の理由欄に番号をお書きください。

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
2. 仕事が忙しかった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	15. その他 ()
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	
7. 保育所(園)などに預けることができた	
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	
10. 子育てや家事に専念するため退職した	

※「育児休業制度」：「育児・介護休業法」によって定められた、原則として1歳に満たない子を養育するための休業制度のことです。また、次のとおり追加規定があります。

- 父母がともに育児休業を取得する場合、子が1歳2か月に達する日まで取得可能。(パパ・ママ育休プラス)
- 子が1歳に達する日において(1歳2か月までの育児休業を1歳を超えて取得している場合は、その終了予定日において)、父母いずれかが育児休業中で、かつ保育所等に入所(園)できない等の事情がある場合には、2歳6か月に達する日までの取得が可能。

◆問 32 で「2. 取得した(取得中である)」と回答した母親・父親にうかがいます。【該当しない方は、問 33 へ】

問 32-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

母 親	父 親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した → 【問32-2へ】	1. 育児休業取得後、職場に復帰した → 【問32-2へ】
2. 現在も育児休業中である → 【問32-4へ】	2. 現在も育児休業中である → 【問32-4へ】
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

◆問 32-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 32-2 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(○は1つ)

母 親	父 親
1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用しなかった(利用できなかった) → 【問32-3へ】	1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用しなかった(利用できなかった) → 【問32-3へ】

※「短時間勤務制度」：「育児・介護休業法」によって定められた、もともとの労働時間よりも勤務時間を短くしたり、残業をなくしたりする働き方やその制度を指し、具体的には事業主に対し次の義務が課せられています。

「3歳に満たない子を養育する労働者に関して、1日の所定労働時間を原則として6時間とする短時間勤務制度を設けなければならない。また、短時間勤務制度が困難な労働者には、次のいずれかの措置を講じなければならない。●育児休業に関する制度に準ずる措置、●フレックスタイム制度、●始業・終業時刻の繰上げ、繰下げ(時差出勤の制度)、●事業所内保育施設の設置運営その他これに準ずる便宜の供与」

◆問 32-2 で「3. 利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 32-3 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。

母 親 (当てはまる番号すべてに○)	父 親 (当てはまる番号すべてに○)
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所(園)等の入所(園)申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 9. その他()	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所(園)等の入所(園)申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 9. その他()

◆問 32-1 で「2. 現在も育児休業中である」と答えた方にうかがいます。

問 32-4 お子さんが1歳になった時に必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(○は1つ)

母 親	父 親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

子育ての悩みや気になることなどについてうかがいます。

問 33 子育てについて、日頃悩んでいることや気になることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

1. 子どもの病気・障がい、または、発育・発達に関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がわからない、または、子どもとの接し方に自信が持てないこと
4. 習い事や食費・被服費など子どもにかかる費用
5. 子どもと接する時間が十分に持てないこと
6. 話し相手や相談相手がないこと
7. 仕事を含めて、自分のやりたいことが十分できないこと
8. 近所に子どもの遊び友達がいないこと
9. 子どもの友人関係(いじめ等を含む)に関すること
10. 登所・登園しぶりなどの問題
11. 配偶者・パートナーの協力が少ない、または、意見が合わないこと
12. 仕事などにより得られる収入が少なく、家計が苦しいこと
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場など、まわりの目が気になること
14. 配偶者・パートナー以外に、子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子どもをしかりすぎているような気がする
16. 地域の子育て支援サービスの内容や利用方法がよくわからないこと
17. その他 ()
18. 特にない



本市の子育て施策全般についてうかがいます。

問 34 志摩市は子育てがしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

1. とてもしやすい
2. しやすい
3. あまりしやすくない
4. しやすくない
5. 分からない

◆問 34 で「1. とてもしやすい」または「2. しやすい」と答えた方にうかがいます。【該当しない方は、問 34-2 へ】

問 34-1 どのような点が、子育てしやすいと感じますか。(○はいくつでも)

1. 希望する保育所(園)などに入所しやすい
2. 子育て支援センターや子育てサークルなど子育て支援が充実している
3. 出産祝金などの子育て世帯への経済的支援が充実している
4. 不妊・不育治療の助成など子どもを産むための経済的支援が充実している
5. 小児医療が充実している
6. 発育・発達などの悩みを相談できる場がある
7. 子育ての悩みを気軽に相談できる場がある
8. 公園や遊具など遊び場が充実している
9. ひとり親家庭や核家族家庭が安心して子どもを育てられる環境がある
10. 治安がよい
11. 地域のつながりが強い
12. 自然豊かである
13. その他()
14. 特にない

◆問 34 で「3. あまりしやすくない」または「4. しやすくない」と答えた方にうかがいます。

【該当しない方は、問 35 へ】

問 34-2 どのような点が、子育てしやすくないと感じますか。(○はいくつでも)

1. 希望する保育所(園)などに入所しづらい
2. 子育て支援センターや子育てサークルなど子育て支援が充実していない
3. 子育て世帯への経済的支援が充実していない
4. 不妊・不育治療の助成など子どもを産むための経済的支援が充実していない
5. 小児医療が充実していない
6. 発育・発達などの悩みを相談できる場がない
7. 子育ての悩みを気軽に相談できる場がない
8. 公園や遊具など遊び場が充実していない
9. ひとり親家庭や核家族家庭が安心して子どもを育てられる環境がない
10. 治安がよくない
11. 地域のつながりが弱い
12. 自然豊かでない
13. その他()
14. 特にない

◆すべての方にうかがいます。

問 35 今後どのような子育て支援の充実を望みますか。(当てはまる番号3つまでに○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 子育てに関する相談・情報収集の出来る場の整備2. 子育てに関する経済的支援3. 授乳室や調乳室など公共施設の環境整備4. 気軽に利用できる保育サービス5. 全天候型の遊べる場所・施設6. 市民主体の子育て活動の援助7. 親子で参加できるイベントの充実8. 病児・病後児保育施設の充実9. 障がいのある子どもやその家族に対する支援10. いじめの対策11. その他 ()12. 特にない |
|---|

問 36 最後に、子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

ご記入いただいた調査票は、同封の封筒に入れて、切手は貼らずに●●月●●日(●)までにご返送ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。